

現代のチェコを代表する名ピアニストの一人、
ルジェク・シャバカ氏による鮮烈なコンサート

200名限定の
ちよつと贅沢なコンサート

Luděk Šabaka

ルジェク・シャバカ ピアノ リサイタル

2016/7/23 土

開演：19:00

(開場 18:30 終演 21:00)



プログラム
ベートーヴェン… ピアノ・ソナタ
第14番 嬰ハ短調 「月光」 作品27-12
マルティヌー… ピアノ・ソナタ (日本初演の超難曲)
ムソルグスキー… 組曲「展覧会の絵」

いきいきプラザ一番町
B1F カスケードホール
(千代田区一番町12)

全席自由 4,000 円 (税込)

チケットは、いきいきプラザ一番町 総合案内にて
販売いたします。



有楽町線 麴町駅 / 半蔵門線 半蔵門駅 5番出口から徒歩5分
JR市ヶ谷駅から徒歩13分

Luděk Šabaka ルジェク・シャバカ

1966年にチェコのリパに生まれる。幼少期に国際ピアノ・コンクールで優勝し、ピアノの才能を発揮する。プラハ音楽院にてピアノと作曲を学ぶ傍ら、チェコスロヴァキアの代表的なピアノ・コンクールのほとんどで優勝を果たし、“プラハの春音楽祭”にも出演した。プラハ芸術アカデミーで研鑽を積み、室内楽に専念して国内外の著名な音楽家と共演を果たし、同時にチェコのテレビ・ラジオ番組に定期的に出演する。2000年から毎年、クラトヴィにてヴァーツラフ・イーロヴェツ国際室内楽フェスティバルを主宰し、自らはB.マルティヌーのピアノ曲を全曲演奏した。現在、プラハ音楽院を経て、ピルゼン音楽院のピアノ科主任教授を務め、2009年以降は“才能ある子どもたちの音楽学校”の校長をも兼任している。また、ドヴォルザーク音楽祭等の多くの室内楽フェスティバルにも来賓としてひんぱんに招かれている。

主催：ちよだ音楽を愛する会 後援：千代田区

協力：本の街・神保町を元気にする会、社会福祉法人 東京栄和会

企画制作・問い合わせ

株式会社フィレール 3261-6361